

令和 7 年度

北しりべし廃棄物処理広域連合
一般会計歳入歳出決算審査意見書

北しりべし廃棄物処理広域連合
監 査 委 員

目 次

第1 審査の概要	1
1 審査の種類	1
2 審査の対象	1
3 審査の着眼点	1
4 審査の実施内容	1
第2 審査の結果	1
第3 決算の概要	1
1 決算収支	2
2 歳入	3
3 歳出	4
4 財源内訳	5
5 性質別経費	5
6 債務負担行為	5
第4 資金収支の状況	6
第5 財産の状況	6
第6 ごみ処理の状況	7
第7 意見	7

【注】

- 文中及び表中の金額又は数値は、表示単位未満の金額又は数値を四捨五入しています。
そのため、合計と内訳の計や比率が一致しない場合があります。
また、「収入率」や「執行率」などの比率が99.95%以上100%未満の場合は「99.9%」と、
100%超100.05%未満の場合は「100.1%」とそれぞれ表示しています。
- 文中及び表中の符号等の用法は、次のとおりです。
「 - 」・・・該当する数値がない又は増減がないもの
「0」、「0.0」・・・該当する数値はあるが表示単位未満のもの
「△」・・・減少
「ポイント」・・・百分率（%）で表された二つ以上の数値の差
「皆増」・・・前年度に該当する数値がなく、全額増加したもの
「皆減」・・・本年度に該当する数値がなく、全額減少したもの

令和7年度 北しりべし廃棄物処理広域連合 一般会計歳入歳出決算審査意見書

令和7年度北しりべし廃棄物処理広域連合一般会計歳入歳出に係る決算審査の実施結果について、以下のとおり意見を付します。

なお、審査の実施に当たっては、北しりべし廃棄物処理広域連合監査基準（令和2年北しりべし廃棄物処理広域連合監査委員告示第2号）に準拠しました。

第1 審査の概要

1 審査の種類 決算審査

2 審査の対象 令和7年度 北しりべし廃棄物処理広域連合一般会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

広域連合長から提出された一般会計歳入歳出決算書その他の書類について、関係法令に従い適正に処理されているか、また、各計数が正確であるかを着眼点としました。

4 審査の実施内容

(1) 審査に付された書類（地方自治法第292条において準用する同法第233条第2項に基づくもの）

- ① 令和7年度 一般会計歳入歳出決算書
- ② 令和7年度 一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- ③ 令和7年度 実質収支に関する調書
- ④ 令和7年度 財産に関する調書

(2) 審査の方法

前記書類の検証を行いました。また、例月出納検査における支出調書類の検査の結果を参考としたほか、必要に応じ関係部署に説明を求め、審査を実施しました。

(3) 審査の期間 令和8年6月30日 ～ 令和8年9月11日

第2 審査の結果

審査に付された一般会計歳入歳出決算書その他の書類は関係法令の定めるところに従って作成され、各計数は関係帳簿及び証書類と符合し、正確であると認められました。

第3 決算の概要

決算の概要は、次のとおりです。

1 決 算 収 支

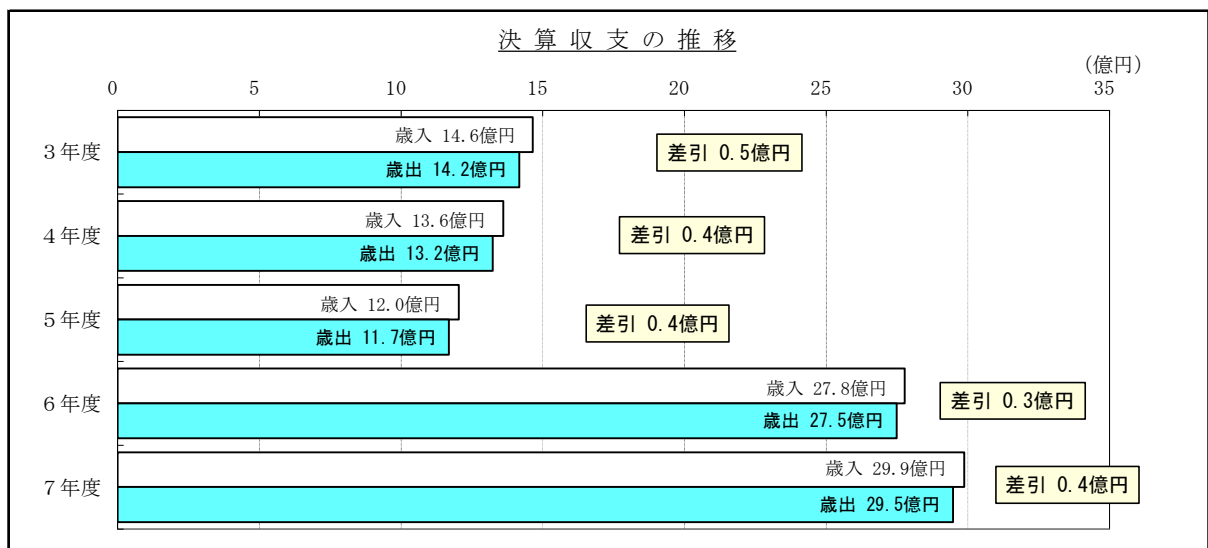
決算収支の状況は、次のとおりです。

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較 増 減	
			金 額	比 率
	円	円	円	%
歳 入 決 算 額 (A)	2,986,697,047	2,777,067,908	209,629,139	7.5
歳 出 決 算 額 (B)	2,947,722,653	2,748,093,627	199,629,026	7.3
歳 入 歳 出 差 引 額 (C=A-B) (形 式 収 支)	38,974,394	28,974,281	10,000,113	34.5
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	5,965,000	1,805,000	4,160,000	230.5
実 質 収 支 (E=C-D)	33,009,394	27,169,281	5,840,113	21.5
前 年 度 実 質 収 支 (F)	27,169,281	35,090,848	△7,921,567	△22.6
単 年 度 収 支 (E-F)	5,840,113	△7,921,567	13,761,680	△173.7

本年度は、歳入2,986,697千円に対し、歳出は2,947,723千円で、差引き（形式収支）38,974千円の剰余金を生じ、このうち継続費の財源として5,965千円を翌年度へ繰り越したことから、実質収支は33,009千円の黒字となり、前年度実質収支を差し引いた単年度収支は5,840千円の黒字となりました。

なお、歳入歳出差引額は、前年度と比較すると、歳入の増加額209,629千円が歳出の増加額199,629千円を上回ったことから10,000千円（34.5%）増加しました。

決算収支の推移は、次のとおりです。



本年度は、前年度と比較すると、歳入額及び歳出額は共に増加しました。

2 歳 入

歳入決算額は、次のとおりです。

款	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金 額	比 率
	円	円	円	%	%	円	%
分 担 金 及 び 負 担 金	2,057,580,000	2,057,579,719	2,057,579,719	99.9	100.0	50,955,567	2.5
使 用 料 及 び 手 数 料	124,502,000	107,684,345	107,684,345	86.5	100.0	△13,099,382	△10.8
繰 入 金	113,585,000	113,585,000	113,585,000	100.0	100.0	113,585,000	皆増
諸 収 入	647,945,000	678,873,702	678,873,702	104.8	100.0	66,770,521	10.9
繰 越 金	28,974,000	28,974,281	28,974,281	100.1	100.0	△6,162,567	△17.5
国 庫 支 出 金	-	-	-	-	-	△2,420,000	皆減
計	2,972,586,000	2,986,697,047	2,986,697,047	100.5	100.0	209,629,139	7.5

収入済額を予算現額と比較すると、収入率は100.5%となりました。また、収入済額を前年度と比較すると209,629千円（7.5%）増加しました。

分担金及び負担金は、関係市町村からの負担金で、収入済額を前年度と比較すると50,956千円（2.5%）増加しました。これは主に、運営資金基金の取崩しにより減少しましたが、施設管理及び運営費並びに施設建設事業費及び公債費の負担分がそれぞれ増加したためです。

なお、市町村別負担金の推移は、次のとおりです。

区 分	7 年 度	6 年 度	比 較 増 減		5 年 度	4 年 度	3 年 度
			金 額	比 率			
	千円	千円	千円	%	千円	千円	千円
小 樽 市	1,724,356	1,681,451	42,906	2.6	821,015	949,933	1,069,060
積 丹 町	23,614	27,354	△3,740	△13.7	8,938	10,489	12,974
古 平 町	40,895	38,860	2,035	5.2	13,118	15,159	18,764
仁 木 町	18,084	22,364	△4,279	△19.1	11,660	14,021	15,034
余 市 町	238,428	222,909	15,518	7.0	82,252	96,155	110,385
赤 井 川 村	12,202	13,687	△1,485	△10.8	4,106	4,773	5,933
計	2,057,580	2,006,624	50,956	2.5	941,089	1,090,530	1,232,150

使用料及び手数料の内訳は、次のとおりです。

目 ・ 節	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金 額	比 率
	円	円	円	%	%	円	%
衛 生 使 用 料	72,000	72,000	72,000	100.0	100.0	-	-
ごみ処理施設使用料	72,000	72,000	72,000	100.0	100.0	-	-
衛 生 手 数 料	124,430,000	107,612,345	107,612,345	86.5	100.0	△13,099,382	△10.9
ごみ焼却処理手数料	113,600,000	97,997,993	97,997,993	86.3	100.0	△12,000,166	△10.9
粗大ごみ処理手数料	10,560,000	9,398,352	9,398,352	89.0	100.0	△1,243,216	△11.7
搬入許可等手数料	270,000	216,000	216,000	80.0	100.0	144,000	200.0
計	124,502,000	107,684,345	107,684,345	86.5	100.0	△13,099,382	△10.8

繰入金は、運営資金基金繰入金で、113,585千円皆増しました。

諸収入は、余剰電力売払収入、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金収入等で、収入済額を前年度と比較すると66,771千円（10.9%）増加しました。これは主に、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金収入で67,073千円（12.4%）増加したためです。

繰越金は、前年度繰越金で、収入済額を前年度と比較すると6,163千円（17.5%）減少しました。

国庫支出金は、2,420千円皆減しました。

3 歳 出

歳出決算額は、次のとおりです。

款	予 算 現 額	支 出 済 額		翌年度 繰越額	不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率			金 額	比 率
議 会 費	円 682,000	円 359,936	% 52.8	円 -	円 322,064	円 100,181	% 38.6
総 務 費	60,715,000	56,343,884	92.8	-	4,371,116	1,140,135	2.1
衛 生 費	2,910,189,000	2,891,018,833	99.3	5,965,000	13,205,167	198,388,710	7.4
予 備 費	1,000,000	-	-	-	1,000,000	-	-
計	2,972,586,000	2,947,722,653	99.2	5,965,000	18,898,347	199,629,026	7.3

支出済額を予算現額と比較すると、5,965 千円を翌年度へ繰り越したことから、不用額は、18,898 千円となりました。また、支出済額を前年度と比較すると 199,629 千円（7.3%）増加しました。

議会費は、議員報酬、会議録作成委託料等で、予算現額に対し52.8%の執行率となり、不用額は322千円となりました。また、支出済額を前年度と比較すると100千円（38.6%）増加しました。

総務費の項別決算の状況は、次のとおりです。

項	予 算 現 額	支 出 済 額		不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率		金 額	比 率
総 務 管 理 費	円 60,374,000	円 56,067,484	% 92.9	円 4,306,516	円 1,155,455	% 2.1
選 挙 費	112,000	91,480	81.7	20,520	△18,520	△16.8
監 査 委 員 費	229,000	184,920	80.8	44,080	3,200	1.8
計	60,715,000	56,343,884	92.8	4,371,116	1,140,135	2.1

総務費は、予算現額に対し92.8%の執行率となり、不用額は4,371千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると1,140千円（2.1%）増加しました。これは主に、総務管理費の給料で594千円、職員手当等で163千円、共済費で265千円それぞれ増加したためです。

衛生費の目別決算の状況は、次のとおりです。

項・目	予 算 現 額	支 出 済 額		翌年度 繰越額	不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率			金 額	比 率
施 設 管 理 運 営 費	円 1,086,075,000	円 1,072,869,833	% 98.8	円 -	円 13,205,167	円 16,192,710	% 1.5
ごみ焼却施設 管 理 運 営 費	636,512,000	627,111,129	98.5	-	9,400,871	13,361,757	2.2
リサイクルプラザ 管 理 運 営 費	415,966,000	412,993,396	99.3	-	2,972,604	1,569,375	0.4
北後志リサイクルセンター 管 理 運 営 費	33,597,000	32,765,308	97.5	-	831,692	1,261,578	4.0
基幹的設備改良工事費	1,824,114,000	1,818,149,000	99.7	5,965,000	-	182,196,000	11.1
ごみ焼却施設 改 良 工 事 費	1,773,079,000	1,769,375,000	99.8	3,704,000	-	133,422,000	8.2
リサイクルプラザ 改 良 工 事 費	51,035,000	48,774,000	95.6	2,261,000	-	48,774,000	皆増
計	2,910,189,000	2,891,018,833	99.3	5,965,000	13,205,167	198,388,710	7.4

衛生費は、予算現額に対し99.3%の執行率となり、5,965千円を継続費逐次繰越として翌年度へ繰り越したことにより、不用額は13,205千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると198,389千円（7.4%）増加しました。これは主に、リサイクルプラザ改良工事費の委託料で12,694千円、工事請負費で36,080千円それぞれ皆増し、ごみ焼却施設管理運営費の委託料で13,001千円、ごみ焼却施設改良工事費の工事請負費で133,639千円それぞれ増加したためです。

4 財 源 内 訳

科目別の財源内訳は、次のとおりです。

科 目	歳出決算額	充 当 財 源						
		特 定 財 源					一 般 財 源	
		使用料及び 手 数 料	諸収入	繰越金	国庫支出金	計	金 額	歳出決算額 に対する割合
議 会 費	円 359,936	円 -	円 -	円 -	円 -	円 -	円 359,936	% 100.0
総 務 費	56,343,884	-	13,161	-	-	13,161	56,330,723	99.9
衛 生 費	2,891,018,833	107,684,345	678,858,397	1,805,000	-	788,347,742	2,102,671,091	72.7
施設管理運営費	1,072,869,833	107,684,345	69,237,666	-	-	176,922,011	895,947,822	83.5
ごみ焼却施設 管理運営費	627,111,129	98,149,993	43,697,844	-	-	141,847,837	485,263,292	77.4
リサイクルプラザ 管理運営費	412,993,396	9,534,352	17,379,775	-	-	26,914,127	386,079,269	93.5
北後志リサイクルセンター 管理運営費	32,765,308	-	8,160,047	-	-	8,160,047	24,605,261	75.1
基幹的設備改良工事費	1,818,149,000	-	609,620,731	1,805,000	-	611,425,731	1,206,723,269	66.4
ごみ焼却施設 改良工事費	1,769,375,000	-	609,620,731	1,805,000	-	611,425,731	1,157,949,269	65.4
リサイクルプラザ 改良工事費	48,774,000	-	-	-	-	-	48,774,000	100.0
計	2,947,722,653	107,684,345	678,871,558	1,805,000	-	788,360,903	2,159,361,750	73.3
前年度計	2,748,093,627	120,783,727	612,102,618	46,000	2,420,000	735,352,345	2,012,741,282	73.2
比 較 増 減	金 額 比 率 (%)	199,629,026 7.3	△13,099,382 △10.8	66,768,940 10.9	1,759,000 3,823.9	△2,420,000 皆減	53,008,558 7.2	146,620,468 7.3 ポイント 0.1

科目別の財源内訳を前年度と比較すると、特定財源で53,009千円（7.2%）、一般財源で146,620千円（7.3%）それぞれ増加しました。

なお、本年度の歳出決算額に対する一般財源の割合は73.3%で、前年度と比較すると0.1ポイント上昇しました。

5 性 質 別 経 費

性質別経費の推移は、次のとおりです。

区 分	7 年度	6 年度	比 較 増 減		5 年度	4 年度	3 年度
			金 額	比 率			
	千円	千円	千円	%	千円	千円	千円
人 件 費	90,969	87,167	3,801	4.4	99,591	105,666	100,921
物 件 費	1,033,530	1,019,426	14,104	1.4	1,022,348	1,168,332	1,080,490
維持補修費	162	159	3	1.7	638	-	349
扶 助 費	490	600	△110	△18.3	520	600	710
補助費等	4,424	4,789	△365	△7.6	2,959	2,896	12,213
普通建設事業費	1,818,149	1,635,953	182,196	11.1	5,940	-	-
公 債 費	-	-	-	-	-	-	199,856
積 立 金	-	-	-	-	36,774	46,585	22,642
計	2,947,723	2,748,094	199,629	7.3	1,168,771	1,324,079	1,417,180

6 債 務 負 担 行 為

債務負担行為の状況は、次のとおりです。

事 項	限 度 額	前年度までの支出額		本 年 度 支 出 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	
		期 間	金 額		期 間	金 額
第 2 期 施 設 運 営 ・ 維持管理業務委託料	千円 15,620,000	令和4年度 ～ 令和6年度	千円 3,036,438	千円 946,747	令和8年度 ～ 令和18年度	千円 11,609,745

本年度末における翌年度以降の支出予定額は、11,609,745千円となっています。

第4 資金収支の状況

月別の資金収支の状況は、次のとおりです。

区 分		収 入		支 出		残 高	
		収 入 額	(運用額・ 一時借入金)	支 出 額	(運用等償還額)	月末収支残高	(運用等の残額)
		円	円	円	円	円	円
7 年	4月	746,622,087	(-)	707,396,848	(-)	39,225,239	(-)
	5月	88,886,108	(-)	91,760,319	(-)	36,351,028	(-)
	6月	114,942,159	(-)	105,438,506	(-)	45,854,681	(-)
	7月	203,932,945	(-)	92,497,962	(-)	157,289,664	(-)
	8月	103,434,439	(-)	106,491,420	(-)	154,232,683	(-)
	9月	89,508,155	(-)	89,719,467	(-)	154,021,371	(-)
	10月	92,427,254	(-)	88,306,843	(-)	158,141,782	(-)
	11月	84,730,620	(-)	91,677,674	(-)	151,194,728	(-)
	12月	93,139,301	(-)	105,205,385	(-)	139,128,644	(-)
8 年	1月	90,769,101	(-)	93,452,013	(-)	136,445,732	(-)
	2月	99,811,360	(-)	93,104,936	(-)	143,152,156	(-)
	3月	1,161,603,068	(-)	91,852,993	(-)	1,212,902,231	(-)
出納 整理 期間	4月	16,276,300	(-)	1,190,775,567	(-)	38,402,964	(-)
	5月	614,150	(-)	42,720	(-)	38,974,394	(-)

(注) 括弧書きの数値は、収入額、支出額、月末収支残高それぞれの内数です。

収入額の主なものは、市町村負担金で、協定に基づき毎月納入されています。

また、支出額を月別で見ると、出納整理期間の4月は、基幹的設備改良工事費の工事請負費等の支払があったため支出額が大きくなっています。

なお、一時借入金は、予算で定めた最高額100,000千円に対し、借入れはありませんでした。

第5 財産の状況

財産の状況は、次のとおりです。

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	評価価格又は取得価格
公 有 財 産	土 地	m ² 52,826.00	m ² -	m ² 52,826.00	千円 101,962
	ご み 処 理 施 設 敷 地	52,826.00	-	52,826.00	101,962
	建 物	27,806.79	-	27,806.79	7,072,353
	北しりべし広域クリーンセンター	27,140.14	-	27,140.14	6,928,478
	搬 入 用 計 量 棟	182.87	-	182.87	67,241
	搬 出 用 計 量 棟	77.90	-	77.90	30,767
	ス ラ グ ス ト ッ ク ヤ ード 棟	123.12	-	123.12	31,428
	北 後 志 リ サ イ ク ル セ ン タ ー	198.92	-	198.92	14,439
	北後志リサイクルセンターびん等保管棟	83.84	-	83.84	
基 金	運 営 資 金 基 金	円 490,062,843	円 △113,585,000	円 376,477,843	

本年度は、公有財産（土地及び建物）の増減はありませんでしたが、基金（運営資金基金）は113,585千円減少しました。

第6 ごみ処理の状況

北しりべし広域クリーンセンター（ごみ焼却施設・リサイクルプラザ）及び北後志リサイクルセンターのごみ処理状況の推移は、次のとおりです。

名 称		種 類		7 年度	6 年度	比較増減		5 年度	4 年度	3 年度
北しりべし広域 クリーンセンター	ごみ焼却施設	可燃ごみ	搬 入 量	29,582.75	31,860.81	△2,278.06	△7.2	34,169.36	35,451.27	35,609.57
			リサイクルプラザ	不燃ごみ	搬 入 量	4,149.20	4,465.51	△316.31	△7.1	4,586.61
	粗大ごみ	資源化量	251.78	260.57	△8.79	△3.4	278.15	275.59	295.87	
	資 源 物	搬 入 量	2,843.28	2,944.79	△101.51	△3.4	3,058.64	3,173.15	3,259.35	
		資源化量	2,548.46	2,661.89	△113.43	△4.3	2,754.24	2,843.94	2,897.31	
	北後志リサイクルセンター	資 源 物	搬 入 量	824.00	850.30	△26.30	△3.1	913.65	996.81	1,028.82
			資源化量	796.34	835.57	△39.23	△4.7	886.40	980.89	1,006.11

市町村別のごみ搬入量は、次のとおりです。

名 称			小 樽 市	積 丹 町	古 平 町	仁 木 町	余 市 町	赤井川村	計
北 し り べ し 広 域 ク リ ー ン セ ン タ ー	ごみ焼却施設	本 年 度(トン)	24,515.89	327.06	525.22	549.38	3,516.66	148.54	29,582.75
		前 年 度(トン)	26,494.09	350.32	541.76	542.52	3,779.84	152.28	31,860.81
		比較増減(%)	△7.47	△6.64	△3.05	1.26	△6.96	△2.46	△7.15
	リサイクルプラザ	本 年 度(トン)	6,920.43	5.29	7.28	8.93	46.65	3.90	6,992.48
		前 年 度(トン)	7,334.90	5.21	7.61	9.43	49.15	4.00	7,410.30
		比較増減(%)	△5.65	1.54	△4.34	△5.30	△5.09	△2.50	△5.64
北後志リサイクルセンター		本 年 度(トン)		54.05	70.81	70.27	598.13	30.74	824.00
		前 年 度(トン)		56.69	75.44	73.39	612.02	32.76	850.30
		比較増減(%)		△4.66	△6.14	△4.25	△2.27	△6.17	△3.09
計		本 年 度(トン)	31,436.32	386.40	603.31	628.58	4,161.44	183.18	37,399.23
		前 年 度(トン)	33,828.99	412.22	624.81	625.34	4,441.01	189.04	40,121.41
		比較増減(%)	△7.07	△6.26	△3.44	0.52	△6.30	△3.10	△6.78

第7 意 見

決算の概要は、前述のとおりですが、区域内人口の減少や物価高騰による影響などにより、全体的にごみの搬入量の減少傾向が続いていることから、ごみ焼却処理手数料などの手数料は、前年度に引き続き減少したものの、特定財源の合計では、諸収入が増加したことなどにより、前年度を上回るとともに、歳入の総額では、市町村負担金を軽減するため、運営資金基金を取り崩したことなどにより、前年度を上回る結果となりました。

また、本年度は、各施設の長寿命化総合計画に基づき、ごみ焼却施設の2号焼却炉等を更新するとともに、リサイクルプラザの延命化工事に着手しました。

本年度の決算においては、実質収支に加え、単年度収支で黒字を確保しましたが、今後も処理手数料などの財源確保が難しくなるものと思料いたします。また、依然として続く物価高騰などの影響により、維持管理等に係る経費の増加が見込まれますので、各施設の管理運営に当たっては、引き続き関係市町村と連携をとりながら、計画的な施設改良を実施するとともに、効率的な財政運営に努められ、北後志地域における一般廃棄物の適正かつ安全な処理を維持されることを期待するものです。